

令和2年度（2020年度）

比企の川づくり協議会 第19回定時総会 資料

（事業期間：2019年4月1日～2020年3月31日）

	議 案	ページ
I.	令和 元年度 事業報告	…… 1
II.	令和 元年度 決算報告	…… 12
III.	令和 2年度 事業計画	…… 14
IV.	令和 2年度 予算計画	…… 16
V.	役員人事 その他	…… 17
	1. 組織役員の改選について	
	2. 令和2年度の各事業の計画など	
	1) 定例打合せ会（未定）について	
	2) 河川見学会（未定）について	

令和 2年 4月 25日（日）

（13：00～17：00）

比企自然学校 里山センター（緊急会場）

【住所：埼玉県東松山市 岩殿 142】

【位置図等：<http://hikishizengakko.org>】

I. 令和元年度（2020年度） 事業報告

1. 第19回 河川見学会、水害シンポジウム【緊急】

見学場所：①神戸大橋周辺 河畔林伐採と河道掘削工事の現況と浸水…東松山県土整備事務所（河川砂防部）
②くらかけ清流の郷 被害状況と復旧工事の説明 ……東松山市環境産業部（商工観光課）
③都幾川早俣地区 入間川流域緊急治水対策プロジェクト…荒川上流河川事務所（緊急治水対策推進室）
日 時：R2年2月22日（土）午前（9：30～12：00 現地視察）、午後（13：00～15：00 意見交換会）
参加総数：63名（国・県・市役所担当課より7名参加、当協議会役員は8名）、参加費：100円（保険代等）
後援・協力：関東地方整備局荒川上流河川事務所③④、東松山県土整備事務所①②、東松山市②

活動経緯の概要

- 令和元年10月12日（土）、台風19号が日本を襲い、東松山市では都幾川、新江川、九十九川が氾濫し、これらの川の流域で死者2名、道路の冠水、家屋の損壊・浸水などの甚大な被害を受け、災害ゴミの片付けなど多くのボランティアの協力支援もあり、応急復旧や工事などが進んでいた。
- 特に、国の管理区間（越辺川・都幾川）での2箇所の堤防決壊による被害（早俣地区）は、多くの住宅被害をもたらし、関東地方整備局内での専門家による検討委員会を立ち上げ、2月9日には被災者に堤防の復旧に向けての説明会を行なった。県管理区間でも小規模ながら、10箇所以上の越水・小規模決壊などで、住居や農地、道路等へ広範囲な流木被害や土砂流出が拡がり、復旧のため撤去作業を進めていた。
- 市内の水辺の憩いの場所である、くらかけ清流の郷も大量の土砂堆積、施設や園内樹木の流出などが見られ、「川のまるごと再生※」が可能なのかなど、比企・川越広域の利用者へ、復旧工事や憩いの郷の再開を広報して頂けるよう、当協議会が中心となり見学会・シンポ（意見交換等）を企画し・実施した。

※：川のまるごと再生プロジェクトとは⇒https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaisei/documents/475858_3.pdf



見学場所①：神戸大橋河畔林伐採、河道掘削工事（県）

②：くらかけ清流の郷（市）、土砂堆積撤去工事（県）



③都幾川小剣樋管直下の決壊現場説明（国交省）

④緊急治水対策 Proj. 担当室長のパネル説明（国交省）

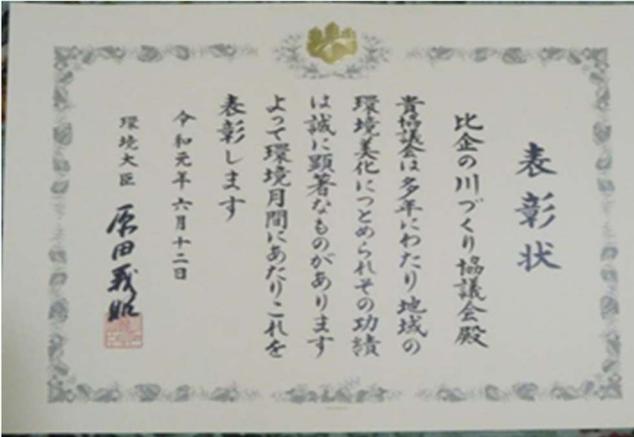
2. 主な関係機関、市民団体、プロジェクト等と協議・活動

今年度は、関係機関に関わる郡域全体課題が生じなかったため、自治体・住民・市民・協同組合などを交えた懇談会は実施しなかった。下半期の10月12～13日の台風19号被害が、東松山市や坂戸市・川越市の広範囲な地域で拡大したため、復旧工事やボランティア支援活動が一段落した時点で、関係機関との協議を行ない現場説明会や今後の復旧計画の説明会などを行った。以下に、関係機関、団体ごとにまとめて報告致しました。

1) 埼玉県東松山県土整備事務所（河川砂防部）との打合せと協議、活動内容

日時	メンバー	活動内容
令和元年 5月9日（木）	東松山県土整備事務所 河川砂防部 4名 当協議会+比企自然学校 +市野川水系の会 in 滑川町 など 合計 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・年度開始のご挨拶、櫻井部長・高橋課長同席。 ・職員異動に伴う顔合わせ、年度整備事業の説明 ・年間協働計画（クリーンアップ作戦等） ・市野川諏訪堰工事計画の住民説明会（新宿・山崎町）の開催を要求し、時期をみて開催を約束。 ・今年度は都幾川の河畔林繁茂が著しい、東松山市下唐子の神戸大橋周辺の河畔林伐採と土砂掘削を見学会の対象にすると協議により決定されました（事業番号はNo⑦）  <p>県土整備事務所会議室でのR元年度 初回打合せ</p>
8月23日（木）	会員 13 団体、協力団体 25 （7 企業、4 自治会、7 学校、 7 行政機関）計 21 名 当協議会 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・第16回クリーンアップ作戦協議会の総会 ・ロータリークラブ、2自治会（東松山市側・吉見町側）が、専任役員となる。事務局は、ロータリーC内。 ・当協議会は、会員として2日前より網仕掛け、当日は生き物採捕・展示、ポスター展示、生き物資料配布等 ・11月9日（土）作戦のチラシ ↓ 台風19号被害の復旧作業・工事着工により、「中止」となりました。
12月19日（木）	県土整備事務所 1名 当協議会 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・河川見学会、水害シンポ開催への協力依頼→2月22日 ・新宿小学校環境学習の為に市野川河川草刈依頼と協議（冬期 水鳥・冬鳥観察—バードウォッチング経路—）

2) 埼玉県環境部（水環境課）、東松山環境管理事務所（大気・水質担当部）など、

日時	メンバー	活動内容
<p>令和元年6月12日 原田義昭 環境大臣より表彰状 授与される。</p>	 	<p>【環境大臣表彰 環境保全功労者表彰】県推薦により 会場：グランドアーク半蔵門 環境省：原田義昭大臣 他 10 名 参加者：全国から 47 名 ＜地域環境美化功労者 60 団体。 埼玉県は 1 団体のみ。＞</p> <p>東松山市長へ報告：</p>  <p>会員による、森田市長へ報告（6.24）。</p>

令和2年 主催：(県)水環境課
2月1日(土) 協力：埼玉連 約450名



午前の部：全体会議 活動発表(米山ゼミ)



午後の部：意見交換会(第6分科会 川と水害)

【川の再生交流会】 会場：さいたま市民会館うらわ

- ・午前の部 **基調講演**：東京理科大教授 二瓶泰雄氏
「陸域～河川～海域のマイクロプラスチック動態」
- 活動発表**：「プラスチックごみへの取り組みと協働」
 - ①：草加市カヌー協会、草加パドラーズ
 - ②：獨協大学国際環境経済学科 米山ゼミ
- ・ポスター展示 比企自然学校など(38団体・学校)
- ・午後の部 分科会方式による意見交換会
 - 第1分科会：「河川文化」
 - 第2 //：「水質改善」
 - 第3 //：「水辺の生物」
 - 第4 //：「豊かな水辺空間づくり」
 - 第5 //：「環境学習」
 - 第6 //：「川と水害」

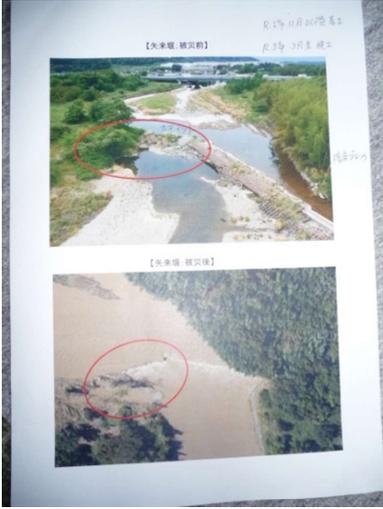


昼の部：ポスター展示場 比企自然学校分(2枚分)

3) 東松山農林振興センター (川の国埼玉はつらつプロジェクト活動など)

日時	メンバー	活動内容
令和元年 8月28日 (水)	主催：東松山市農政課 協力：東松山農林振興Cなど 参加団体；矢来用水堰土地改良区 東松山市上郷自治会 // 葛袋自治会 // 上押垂自治会 // 下押垂自治会 武蔵漁業協同組合 荒川流域ネットワーク 比企の川づくり協議会 (県)水産研究所 (県)環境管理事務所	川の国はつらつプロジェクト(農業用水)越辺川・都幾川 第2回 東松山地域検討会 16名参加 

東松山市総合会館3Fでの「東松山地域検討会」会場

<p>令和2年 3月18日 (水)</p>	<p>主催：東松山農林振興センター 台風による堰破損と右岸護岸被害</p>  <p>農村整備部会議室にて配布資料</p>	 <p>台風19号被害による、矢来堰被害現況、復旧工事と新設魚道整備計画の打合せ（竣工は、R3年5月頃?）。 打合せ参加者：NPO 荒川流域ネット ：比企の川づくり協議会</p>
-------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4) 国土交通省関東地方整備局河川部、荒川上流河川事務所（河川環境課）、河川協力団体関東協議会、（公財）埼玉県生態系保護協会との 協働活動

日時	メンバー	活動内容
<p>令和元年 9月29日（日）</p>	<p>主催：市野川水系の会 協力：比企の川づくり協議会 12名参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・（公財）生態系保護協会の環境カレッジ「川ゼミ」開講 ・キツネノカミソリ鑑賞会
<p>令和元年 12月16日（月）</p>	<p>主催：国交省水管理・ 国土保全局河川環境課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国多自然川づくり会議 ・勉強会 第1分科会～第4分科会 協議会参加者3名 ・於：さいたま新都心合同庁舎2号館 5階会議室
<p>令和2年 3月2日（月） ～8日（日）</p>	<p>主催：武州ガス・入間川 プロジェクト活動交流会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武州ガス・入間川助成プロジェクト 川越アトレ7階にて、ポスター展示会に参加（10団体） ・当協議会のポスターは、「2.22 河川見学会、水害シンポジウム」



昨年に引き続き 環境カレッジ「川ゼミ」の開講、滑川町羽尾地区「羽一集会場」にて（9.29）



「全国多自然川づくり会議」（関東地方整備局内）（12.16）



武州ガス・入間川助成プロジェクトポスター展示会（3.8）

比企の川づくり協議会の4枚ポスター

5) 比企地域の、NPO法人、関連市民団体との協働活動

日時	参加者・メンバー	活動内容
NPO 荒川流域ネットワーク支援、協力		
6月2日（日）	3名	荒川流域一斉水質調査（市野川、都幾川の10箇所）
6月27日（木）	1名（聴講者30名）	きらめき市民大学にて、「天然遡上アユ」の代理講義
3月22日（日）	コロナ感染拡大防止「中止」	第23回荒川流域再生シンポジウム⇒「中止」
比企自然学校、もりんど、市野川水系の会イン滑川町との 協力支援、共催		
5月3日（金）	14名 主催：比企自然学校	カヌーツーリング 都幾川下り（鞍掛橋より矢来堰）
7月15日（月）	4名 主催：比企自然学校	荒川本流にて、カヌーツーリング（玉淀大橋上流）
8月1日（木）	6名 主催：比企自然学校	荒川かわせみ河原、
8月3日（土）	約40名 主催：もりんど	川あそび、生き物調査 in 菖蒲園蛇行河川（ときがわ町）
8月29日（木）	約60名 主催：東松山市	あつまれ！くらかけっこ！ くらかけ清流の郷を市内親子へ解放
9月8日（土）	約20名 主催：市野川水系	キツネノカミソリの鑑賞と蛇行河川の環境学習「川ゼミ」
10月5日（土）	9名 主催：比企自然学校	荒川鉢形城下玉淀、渡良瀬カヌー倶楽部からの友人と犬も参加
10月21日（日）	約500名 主催：森林公園	森林公園内あざみ沼にて、ミニ水族館展示・ウナギ捕り大会
11月30日（金）	7名 主催：比企自然学校	BBQ 交流会、ウナギのかば焼き試食会



都幾川下り カヌー&ボートツーリング
4艇参加（5.3）

玉淀大橋上流にたどり着いたカナディアンカヌー（7.15）
（右：木製手作りカヌー、左：タンデムカヤック）



川あそび in 菖蒲園前 蛇行河川(ときがわ町 8.3)



東松山市環境産業部主催の、親子同伴の川遊び(8.29)



都幾川に生息する生き物のミニ水族館観察 (8.29)



鞍掛山散策路と植物調査・景観体験 (8.29)



森林公園内に架設したウナギ捕り会場 (10.20)



滑川町に伝わる「あざみ沼」でのウナギ・コイ等の漁法

6) 東松山市民環境プロジェクト登録事業* (生き物展示、学習支援、クリーンアップ作戦など)

日時	参加者・メンバー	活動内容
市民環境プロジェクト運営会議、環境学習、クリーンアップ等など		
7月5日(金)	新宿小学校(6年生)	学習支援:市野川の生き物調査、3河川簡易水質調査
8月4日(日)	市民環境保全プレ会議	市役所総合会館3階会議室(行政4人、市民8人)
8月23日(金)	市内協議会 約30団体	ふれあい市野川クリーンアップ作戦、打合せ協議⇒【中止】
11月25日(月)	新宿小学校(5年生) 担任教諭打合せ	市教育委員会「学校特色化支援事業」指定校として、野生の生きものと触れあう学校(冬鳥・水鳥、川の生き物)
12月5日(木)	新宿小学校(5年生) 東松山自然倶楽部と共催	学習支援:市野川冬鳥・水鳥バードウォッチング

※:東松山教育委員会からの(学校助成金)を得ている為、【特別会計Ⅱ】小学校にて決算報告が行なわれた。



新宿小6年生 市野川の生き物調査(7.5)



新宿小6年生 3河川の簡易水質調査(7.5)



新宿小5年生 ウォッチング訓練(12.5)



市野川 冬鳥・水鳥バードウォッチング実施

7) 事務局の活動記録（事務局参加、運営委員・会員より報告をうけたもの）

期日	活動・イベント・打合せ など 【参加者は、総人数】	協議会々員 【参加者】	比企川協の関わり方			備考 (場所など)
			主催	共催	協力 参加	
第一四半期						
4月2日 (火)	はつらつプロジェクト新担当挨拶 阿部担当→平野担当課長 【3名】	1名	○			東松山農林振興C 会議室
8日 (月)	東松山市教育委員会指定 学校特殊化支援事業 打合せ会	1名	○			東松山市立新宿 小学校 校長室
14日 (日)	比企自然学校 H31 年度総会 【9名】	2名			○	比企自然学校 里山センター
16日 (火)	東松山県土整備事務所河川砂防部 年次挨拶（高橋課長他）【2名】	2名	○			東松山県土整備 事務所
19日 (金)	川のまるごと再生プロジェクト報告会 主催：市・環境産業部 【14名】	1名			○	唐子市民活動セン ター2階大会議室
20日 (土)	比企の川づくり協議会 H31 年度 定時総会 【8名】	8名	○			東松山市民福祉 センターA会議室
28日 (日)	NPO 荒川流域ネット 川越 稚アユ標識放流調査支援【変更・中止】	2名			○	養殖稚アユ放流 地 広瀬橋下流
令和元年5 月3日(金)	比企自然学校主催カヌーツーリング 4艇 in 都幾川 【8名】	2名			○	都幾川鞍掛堰～ 矢来堰上流
9日 (木)	東松山県土整備事務所河川砂防部 初回打合せ 河川砂防部 【4名】	11名	○			県土整備事務所 会議室にて
19日 (日)	東松山市民環境 Proj. 環境保全課第2回運営会議【15名】	3名			○	東松山市総合会 館3階 会議室
22日 (水)	東松山環境管理事務所大気水環境課 パックテスト受領 【2名】	1名	○			東松山環境管理 J 2F 会議室
6月2日 (日)	NPO 荒川流域ネット 全国一斉水質調査 【3人】	3名			○	都幾川、市野川、 滑川、の10地点
12日 (水)	環境保全功労者表彰 環境大臣表彰式 【約180人】	1名			○	東京都千代田区 グランドアーク半蔵門
16日 (日)	東松山市民環境 Proj. 市民環境総会第3回運営会議【11名】	3名			○	東松山市総合会 館3階 会議室
20日 (水)	東松山市きらめき市民大学にて 天然遡上アユについて講義打合せ	1名			○	NPO 荒川流域ネ ットと共同講義
24日 (月)	環境大臣表彰の森田市長報告 市報8月号 記事掲載 【9名】	4名	○			東松山市長室 関係課長同席
27日 (木)	東松山市きらめき市民大学 天然アユ遡上の講演 【約26名】	1名	○			きらめき市民大学 教室にて
29日 (金)	「あつまれ！くらかけっこ！」 イベント企画会議 【8名】	5名			○	東松山市役所 環境保全課
第二四半期						
7月3日 (水)	新宿小学校6年生 生き物調査& 水質調査の準備作業（3河川）	2名	○			滑川、市野川、 都幾川からの採水
5日 (金)	<西日本豪雨で、調査は中止> 新宿小学校6年生 生き物調査&水 質調査（3河川） 【約70名】	5名	○			2槽の生き物展示、 児童による水質検査 は、全て体育館にて

13日 (金)	新宿小学校3年生 市野川探検隊& 水辺観察会【児童+PTA等87名】	4名	○			学校PTAと共催、 市野川吉見百穴前
15日 (月)	比企自然学校「カヌーツーリング」 へ参加 <海(川)の日>【8名】	2名			○	都幾川くらかけ郷 ～矢来堰上流まで
24日 (水)	あつまれ!くらかけっこ! 企画会議【4名】	2名			○	東松山市環境産業部 環境保全課
26日 (金)	埼玉県環境アドバイザー 説明会 (資格制度の検討)【約50名】	2名			○	埼玉県環境政策課 埼玉会館 会議室
8月1日 (木)	比企自然学校「カヌー体験会」① 荒川上流玉淀河原【6名】	2名			○	玉淀河原 「川の博物館」前
3日 (土)	もりんど主催「川あそび」へ 協力参加【親子42名】	6名			○	ときがわ町 菖蒲園の蛇行河川
4日 (日)	市民環境プロジェクト 環境フェア・プレ会議①【12名】	3名			○	東松山市総合会館 3F 環境保全課
20日 (火)	あつまれ!くらかけっこ! 現場視察(鞍掛山ルート)【3名】	1名	○			東松山市鞍掛山 3F 環境保全課
23日 (金)	第16回ふれあい市野川クリーン アップ作戦協議会総会【25名】	1名			○	東松山県土整備事 務所 2階会議室
28日 (水)	矢来堰魚道建設検討会議 主催 東松山市農林課【20名】	1名			○	東松山市総合会館 3階 全体会議室
29日 (木)	あつまれ!くらかけっこ!主催:東松 山市【親子約60+スタッフ19名】	7名			○	都幾川 くらかけ清流の郷
9月8日 (日)	市民環境プロジェクト 環境フェア・プレ会議②【12名】	3名			○	東松山市総合会館 3F 環境保全課
20日 (金)	ぬま祭りイベントの計画・打ち合わせ 主催:西武造園【5名】	3名			○	(公財)森林公園 管理事務所
29日 (木)	市野川水系の会 河川カレッジ支援 埼玉県生態系保護協会主催【15名】	3名		○		滑川町羽尾地区 第一集会所
第三四半期						
10月5日 (土)	比企自然学校「カヌー体験会」② 荒川上流玉淀河原【9名】	2名			○	県立自然公園 「玉淀河原」
12日 (土)	《台風19号襲来》 《東松山市消防署の避難指示》発令	—	—	—	—	越辺川、 都幾川、市野川
13日 (日)	市野川、都幾川の浸水現況調査 都幾川数か所 越水、決壊、浸水	2名	○			都幾川、市野川の 浸水痕跡暫定調査
19日 (土)	森林公園あざみ沼 網仕掛け作業 主催:森林公園& 比企自然学校	4名			○	滑川町 森林公園内あざみ沼
20日 (日)	森林公園ぬま祭り【参加者約500名】 ミニ水族館、ウナギ掴み大会等	5名			○	// //
23日 (水)	ネーチャーウォーク講習会 東松山自然観察会(金子氏)【15名】	1名			○	東松山市民活動C 会議室
25日 (金)	環境アドバイザー、アシスタント 交流会【約25名】	2名			○	県・環境政策課主催 県民健康センター
11月4日 (月)	比企の太陽光発電を考える会 講演会(飯田哲也氏講演)【約50名】	2名			○	鳩山・今宿コミュニ ティセンター
9 (土)	市野川クリーンアップ作戦 作戦協議会各社による『災害復旧』 活動優先で、主催者《中止決定》	—	—	—	—	市野川吉見百穴前 地域間交流会
15日 (金)	野生の生きものとふれ合う学校指定 バードフィーダー設置作業【3名】	2名	○			新宿小学校校庭 4箇所

25日 (月)	野生の生きものとふれ合う学校指定 教員打合せ:自然観察倶楽部応援【5名】	1名	○			新宿小学校 会議室
12月5日 (木)	市野川冬鳥・水鳥バードウォッチング 自然観察倶楽部2名の応援【61名】	1名	○			学校～滑川合流 点～城南新宿橋
10日 (火)	第19回河川見学会 基調講演依頼 東洋大学工学部(青木准教授)	2名	○			東洋大学工学部 (川越市鯨井)
12日 (木)	川の再生交流会 打合せ 第1回 主催:県・水環境課 【約20名】	1名			○	埼玉県庁 健康会館
14日 (火)	第19回河川見学会 基調講演依頼 東京電大理工学部(中井教授)	2名	○			電気大学鳩山キャンパス 理工学部
16日 (月)	多自然川づくり 全国会議 主催:国交省・関東地方整備局【約200】	3名			○	関東地方整備局 会議室
19日 (木)	第19回河川見学会 河畔林伐採等 現地水害地現場説明依頼 【3人】	2名	○			東松山県土整備 事務所打合せ室
21日 (土)	ネーチャーウォーク 水鳥観察会 主催:自然観察会 【約30人】	2名			○	吉見町大沼公園 右岸 散策路
23日 (月)	第19回河川見学会 早俣地区浸水 被害地区 現地説明依頼 【4人】	2名	○			国・荒川上流河川 事務所 会議室
第四四半期						
令和2年1月 15日(水)	第19回河川見学会 基調講演依頼 講演打ち合わせ (中井教授室)	2名	○			電気大学鳩山キャンパス 理工学部
19日 (日)	市民環境プロジェクト【約40人】 第1回 青木進さん 基調講演	2名			○	東松山市総合会館 3F 環境保全課
25日 (土)	比企自然学校 新年会、新人紹介 【9名】	3名			○	比企自然学校の 里山センター
2月1日 (土)	令和元年度「川の再生交流会」 主催:県水環境課 午前:全体会議 午後:分科会 【約400人】	4名			○	さいたま市民会館うらわ 1階～7階会議室
3日 (月)	河川見学会案内チラシの配布・掲示 県土整備事務所、市商工観光課	2名			○	東松山県土整備事務所 会議室など
5日 (水)	河川見学会案内チラシの配布・掲示 図書館、県農林事務所、環境管理事務所	1名			○	図書館、県地方事務所 など
16日 (日)	市民環境プロジェクト【約60人】 第2回 太田猛彦博士 基調講演	3名				東松山県土整備事務所 会議室など
22日 (土)	第19回河川見学会、水害シンポジウム 開催 【約70人】	8名	○			唐子市民活動C. 稲荷橋、早俣地区
26日以降 (水)	新型コロナウイルス対策による 会合・イベント等の中止要請!! 政府通達《自粛・中止要請》	—	—	—	—	以降の会合・ イベント等の《 自粛・中止要請》
3月2日 (月)	武州・入間川プロジェクト活動 ポスター展示会 【約12名】	1名			○	丸広百貨店6階 武州ガス展示場
8日 (日)	武州・入間川プロジェクト ポスター撤去作業 【約10名】	2名			○	同上
18日 (水)	東松山農林振興センター、19号台風被害 による「矢来堰魚道工事」の説明【4人】	1名			○	県農林振興C. 会議室
22日 (日)	NPO荒川流域ネット年度報告会 イベント・会議中止要請《中止》	—	—	—	—	嵐山町 国立女性会館
26日 (木)	冬鳥・水鳥観察用 バードフィーチャー4基 撤去作業	1名	○			東松山市立 新宿小学校

Ⅱ. 令和1年度（2019年度）決算報告書

【一般会計】

<収入>

(単位：円)

項目	決算額	備考
1.前年度繰越金	4,293	
2.年会費	20,000	1,000円×4名(会員)、2,000円×8名(運営委員)
3.参加費	4,800	河川見学会100円(配布資料代含む)×48名
4.雑収入・会員寄付	10,135	寄付：1,000円×1名、2,553円×1名、6,582円×1名
収入合計(A)	39,228	【年度当初予算=32,293円】

<支出>

項目	決算額	備考
1.事務費 (資料作成・他)	14,229	コピー1,135円、電池108円、用紙656円、封筒330円、事務局経費6,000円×2名
2.通信費	1,737	切手560円、宅急便807円、レターパック370円
3.傷害保険掛け金	1,696	第19回河川見学会1,000円、手数料696円
4.消耗品費	10,871	額縁1,380円、パネル5,456円、ブルーシート483円、串ボールケース雑貨540円、針金216円、カルキ抜き796円、ガソリン2,000円
5.雑支出	8,142	茶552円、駐車料金2,790円、助成金事業(河川見学会)への補填4,800円
支出合計(B)	36,675	【年度当初予算=30,000円】

<差引残高>

項目	決算額	備考
差引残金(A-B)	2,553	【年度当初予算=2,293円】

差引残金(A-B)2,553円は、次年度に繰り越します。

上記の通り、決算(案)を報告いたします。

2020年4月25日



会計 山本 悦男

山本運営委員からの一般会計報告に加え、助成金登録事業のプロジェクト執行及び助成金出納の責任者だった、山本正史氏と渡辺仁氏により、以下の決算報告(特別会計Ⅰ・Ⅱ)がありましたので、追加報告いたします。

【特別会計Ⅰ】 一武州・入間川プロジェクトからの助成金事業決定額*による一

＜収入＞

項目	予算額	備考
シンポジウム講師謝金	52,000	30,000円×1名(基調講演者) 11,000円×2名(パネリスト)、交通費等
シンポジウム会場費	13,000	公的機関の会場(100人相当)
チラシ印刷代	20,000	A4版カラー両面-1,000部
活動記録作成費	43,000	写真記録代3,000円、カラーコピー代40,000円
通信費(会員・関係者へ告知)	4,500	チラシ郵送代など
交通費	3,600	講師との打ち合わせ、荒上・県土整備事務所・市役所との調整
助成金申請額 計	136,100	助成金決定額*(≦限度額200,000円)
一般会計からの補填	4,800	河川見学会の傷害保険・資料代 (100円×48人分)
収入合計(A)	140,900	

*：応募者多数により、講師謝金が減額(▼¥15,000-)されて決定額に至った。

＜支出＞

項目	決算額	備考
1.シンポ講師謝金、交通費 登壇茶代 等	52,000	30,000円×1名 講演者(中井正則 教授) 11,000円×2名 災害報告者(鈴木氏、斉藤氏)
2.シンポジウム会場費	12,894	東松山市唐子市民活動センター2階 大会議室
3.チラシ印刷代	20,000	シンポジウム印刷費、チラシ印刷(1,000枚)
4.活動記録作成費	44,879	写真記録、講師レジュメ、印刷(A4版)など
6.通信費	4,620	チラシ郵送代(2回)
7.交通費(主催者GS代含む)	4,984	講師打合せ、(国)荒川上流・埼玉県・市役所へ交通費
8.追加コピー代	2,600	(国)荒川上流他へ提出用コピー代として(再コピー代)
支出合計(B)	141,977	

＜差引残高＞

項目	決算額	備考
差引損金(A-B)	▼1,077円	山本正史氏の寄付にて補填

差引損金(A-B) ▼1,077円は、山本正史氏の寄付金として精算致しました。

上記の通り、決算を報告いたします。

2020年4月25日

会計 山本 悦男



【特別会計Ⅱ】

—東松山市教育委員会による助成

「H31 年度学校特殊化支援事業」 予算¥198,950-について—

市立新宿小学校側が独自に申請した、東松山市教育委員会の「小・中学校特殊化推進事業費（野生の生きものとふれ合う学校指定）」の予算給付は、小学校が学校経営基準に基づき教育委員会学校教育課へ決算報告を行なうものであり、当協議会からの報告等はいりません。

2020年4月25日

会計代行 渡辺 仁



Ⅲ. 令和2年度（2020年度） 事業計画（案）

2020年4月7日（火）に発令された「新型コロナウイルス」による、『緊急事態宣言』発令に基づき、GW明けの5月6日（水）までは、当面埼玉県に於いても「不要不急」な外出の自粛、感染防止上から3「密」を排除して集会、イベントなどが自粛要請を受けることとなった。

当協議会のこれ迄の恒例の県土整備事務所様との「打合せ協議」や、イベント、事業、見学会等については流動的で、年度事業計画を審議して決定するには、余りにも不確定要素が残るため、従来通りの計画を示すことが困難になりました。従って、未定・空欄としておきます。

1. 当協議会主催の活動予定と、協働事業等（未定）

対象：（県土整備事務所、県農林振興センター、県環境管理事務所 等）

期日	活動・イベント名	活動場所
5月末までに	県土整備事務所河川砂防部との「第1回打合せ」予約	東松山県土整備事務所

2. 「埼玉連」[※]との協働事業（川の再生地域交流会 年間計画は未定）

期日	活動・交流会名	活動場所
R3年2月（第1土曜）	埼玉県水環境課主催「川の再生交流会」	さいたま市民開館うらわ

3. NPO 荒川流域ネットワークへの共催、協力（未定）

期日	活動・交流会名	活動場所

4. 比企自然学校、もりんど等への協力・参加（未定）

期日	活動・交流会名	活動場所

5. 市野川水系の会イン滑川町への協力・参加（代表活動を表示）（未定）

期日	活動・交流会名	活動場所

6. 東松山市民環境プロジェクトへの参加（未定）【特別会計Ⅰにて決算予定】

期日	活動・交流会名	活動場所
第2四半期ごろ	小学校の環境学習アドバイザー派遣等（1～2回）	市野川、新宿小学校体育館
8月中～下旬	市役所環境保全課主催「あつまれ！鞍かけっこ！」	都幾川 鞍掛橋周辺、BBQ会場

7. シンポジウム等の開催（未定）

【特別会計Ⅱにて決算予定】

期日	活動・交流会名	活動場所
第3～4四半期ごろ	武州・入間川プロジェクト 「都幾川 自然パーク・シンポジウムの開催」	都幾川（鞍掛橋～東松山橋区間の 踏査・マップ作成等）

IV. 令和2年度（2020年度） 予算計画

【一般会計】

<収入>

(単位:円)

項目	予算額	備考
1.前年度繰越金	2,553	
2.年会費 ※	22,000	1,000円×6名(会員)、2,000円×8名(運営委員)
3.参加費	3,000	100円×20名 保険・資料代等
4.雑収入	3,000	寄付等
収入合計(A)	30,553	

<支出>

項目	予算額	備考
1.事務費 (資料作成・他)	17,000	コピー、事務局経費(6,000円×2名)等
2.通信費	6,000	はがき、切手、宅配便代等
3.傷害保険代	1,000	1,000円×1回
4.消耗品費	4,000	資材
5.雑支出	2,000	会議費等
支出合計(B)	30,000	

<差引残高>

項目	予算額	備考
差引残金(A-B)	553	

上記の通り、一般会計上の予算案を、報告いたします。

2020年4月25日 会計 山本悦男



【特別会計 I ~ ?】は、企画や助成金が確定していない為、予算化出来ません。
プロジェクト助成事業等が採択され、実施完了後に報告するものとします。

V. 役員人事 その他 について

1. 組織役員（運営委員・事務局）の改選について

R2年度運営体制（運営委員）は会員数22名の中から、本会の企画・運営に普段に加わる方々として、以下の10名の方が再選・承認されましたので報告致します。

事務局からは、永らく会計担当を引き受けて頂いた山本悦男さんから、もりんど代表としての激務から辞任の申し出がありましたので、残念ですが引き受けることになりました。運営委員として残って頂けるということと、後任としては、同じく比企自然学校の代表である櫻井行雄さんを推薦し、就任をお願いしたところ引き受けて下さるということですので、ご承認願います。

会計担当者が交代しましたので、協議会名の銀行口座等を東松山市内の「ゆうちょ銀行」総合口座に切り替えましたので、ご承知おき下さい。（後日、口座番号等をお知らせします。）

令和2年4月25現在

比企の川づくり協議会 役員名簿（アイウエ順）

No.	役職	氏名	住所	備考
1	運営委員	稲田 滋夫	東松山市松山町	市民の森保全クラブ 事務局 岩殿満喫クラブ 代表
2	〃	笹沼 和利	ときがわ町大野	
3	〃	白石 祐二	小川町青山	小川町水辺観察会、武蔵漁協監視員
4	〃	澄川 清治	滑川町月輪	市野川水系の会イン滑川町 顧問
5	〃	千葉 茂樹	東松山市旗立台	比企自然学校 顧問 技術士（水産部門） 一級土木施工管理技士
6	〃	馬場 信一	小川町青山	里山クラブ、小川町水辺観察会 （県認定）環境アドバイザー
7	〃	山本 正史	東松山市松葉町	埼玉連 代表理事、 （県認定）環境アドバイザー NPO 法人まちづくり楽会 理事
8	〃	山本 悦男	ときがわ町日影	もりんど 会長 （公財）埼玉県生態系保護協会生態系保護指導員 （公財）日本自然保護協会 自然観察指導員
9	事務局 会計担当	櫻井 行雄	東松山市松風台	比企自然学校 代表 丘陵ホテルを守る会 代表 ビオトープ管理士
10	事務局長 兼 代表	渡辺 仁	東松山市五領町	比企自然学校 会員 （県認定）環境アドバイザー 技術士（応用理学部門 & 建設環境部門）

2. R2年度（2020年度）の各事業等の計画など

1) 県土整備事務所との定例打合せ会議（未定）

県土整備事務所河川砂防部との第1回目打合せを、新任部長を含めて部内調整して戴き、5月末までに開催が可能かどうかをGW明けに調整することとなった。

（※埼玉県が対象になっている「緊急事態宣言」の自粛要請期間の延長影響が、今後の会議運営にどう影響するのだろうか？）

時間は15:00~17:00頃、県土整備事務所内会議室（2階）にて開催予定としたい。

- ①担当者の自己紹介（新任部長さん含め、初顔あわせ）
- ②当協議会から、R2年度定時総会資料の説明「確定版」
- ③県土整備事務所（河川砂防部）のR2年度事業計画案の説明と質疑応答
- ④各市民団体活動に関わる、支援・協力依頼（特に、イベント開催地周辺の草刈計画など）
- ⑤その他（河川見学会開催地の選定）

2) 第19回 河川見学会（未定）

候補地として、①東松山県土整備事務所（河川砂防部）が整備を進めている市野川諏訪堰移設工事（魚道付ラバー転倒堰）と、②東松山農林振興センター（農村整備部）が整備予定（R元年~R3竣工予定）の、都幾川魚道整備事業（矢来堰）の2箇所を挙げて、計画・実施の方向で考えています。

その他、R元年19号台風被害地の復旧工事跡や、武州・入間川プロジェクトに採択されている「都幾川自然パーク構想のための踏査・調査」に切り替えて、運営委員会（座長：山本正史さん）に一任することも考えられます

以上